



かみのせき 議会だより

2018
4/27

No.142



春の宴（城山歴史公園）

平成30年3月定例議会

議案 当初・補正予算 条例の一部改正・制定他	-----	2～6P
質疑応答・国民健康保険制度の改正	-----	6～7P
一般質問（4名が町の取り組みを問う）	-----	8～10P
議会日誌	-----	11P
委員会構成・編集後記	-----	12P

新しい議会体制スタート

議長 西 哲夫
副議長 岩木和美
が再任される



上関町議会議長
西 哲夫

就任挨拶

去る2月28日の臨時会議において全会一致で第16代上関町議会議長に再任いただき光栄に思うとともに、責任の重さに身の引き締まる思いがしています。

町は「少子高齢化」「人口減少」「財政の硬直化」「産業の衰退」など多くの課題がございます。

これらの課題は年々深刻な状況に進んでいます。課題解決の即効策が無いのが現状です。

町は厳しい状況にあります。議員全員で課題を共有し、住民代表機関として「議会の使命」「議長の職務」を忘れることなく住民本位の議会運営に最大限の努力をいたします。

これからの4年間は町・議会にとって方向を見極める大事な歳月になると考えています。

住民の皆様へ寄り添い、皆様の付託に応えられるよう職責を果たしてまいりたいと思っております。

今後も議会に対し皆様のご理解と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

当初予算の概要

一般会計 32億7,000万円

(前年度比2.7%減)

特別会計 32億4,509万6,000円

(前年度比43.0%増)

議案

平成30年第1回定例会は3月7日から16日までの会期で開かれました。議案28件、報告3件追加議案1件が提案され、原案のとおり可決、承認されました。

一般会計

前年度比2.7%減の32億7千万になります。

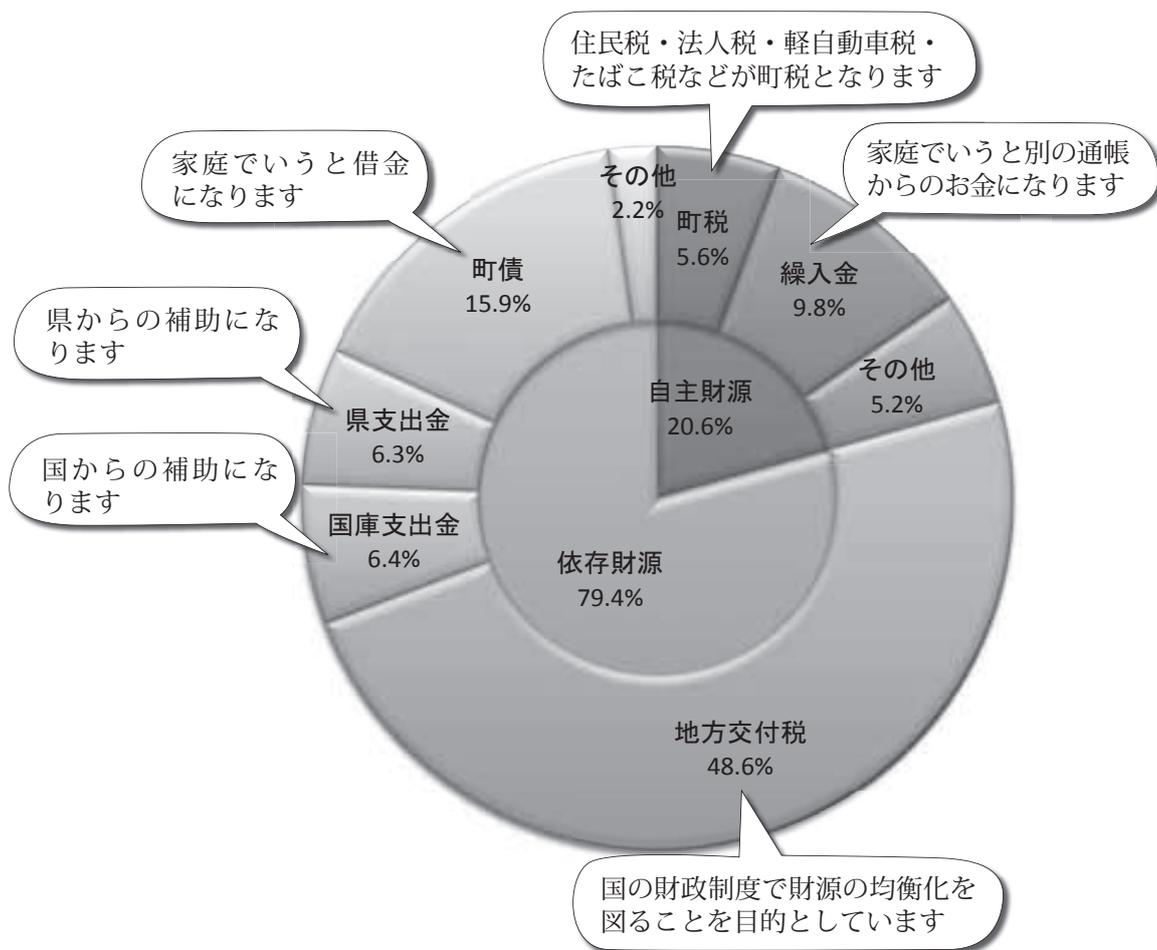
歳入の主なものは、町税、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債などです。基金からは3億2040万5千円を繰り入れています。

自主財源は約20%、依存財源は約80%となっています。

財源不足が現実味を帯びてきたことが伺える歳入予算です。

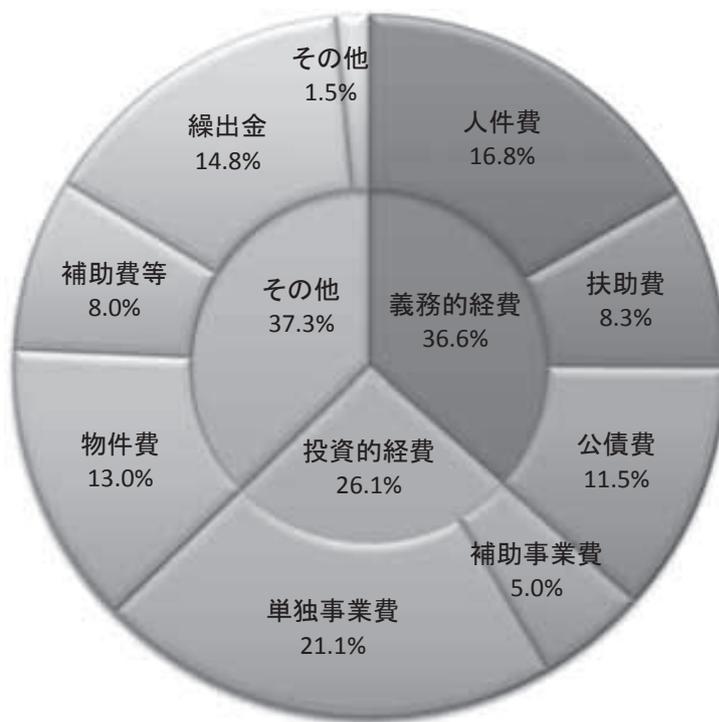
歳出の主なものは、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が36・6%で11億9千万円あまりです。単独事業費は、新庁舎建設事業の開始により増額となっています。

一般会計歳入予算



一般会計歳出予算

- 主な事業**
- ☆新庁舎建設事業
 - ☆漁港建設事業（上関・室津・八島）
 - ☆観光施設整備事業（祝島航路待合所建設工事）



特別会計

国民健康保険事業

制度改正などにより、前年度対比15・1%減の6億2042万4千円です。

後期高齢者医療

広域連合への納付金の増により、0.7%増の8024万円です。

介護保険

保険事業勘定は保険給付費などの減により、前年度対比5.3%減の6億4828万9千円です。

介護サービス事業勘定は、前年度対比28・3%減の190万円です。

へき地診療所事業

前年度対比0.5%減の5864万1千円です。

へき地歯科診療所事業

診療所運営費委託料などの減により、前年度対比3.8%減の3489万円です。

簡易水道事業

工事費などの増により、前年度対比3.6%増の1億3274万

4千円です。
農業集落排水事業

前年度に比べ24・7%増の1451万6千円です。

漁業集落排水事業

機器の更新などにより、前年度対比23・1%増の2029万6千円です。

航運事業

前年度対比3.2%増の3784万6千円です。

風力発電事業

風力発電施設の本体工事などにより257・1%増の15億4531万円です。

用地取得事業

前年度同額の5千万円です。



上関歯科診療所

補正予算

一般会計

4356万2千円を減額し、33億8889万5千円です。

歳入の主なものは、国庫支出金並びに県支出金においては、子どものための教育・保育給付費負担金、児童手当交付金の減および建設事業費等の減額に伴う町債借入金金の減です。

歳出の主なものは、特別会計への繰出金や上関福祉会運営費補助金の増、老人施設措置費、保育所委託料、各検診などの委託料、町道等改良、応急工事費、自然災害防止県工事負担金、単県港湾改修負担金、住宅建設工事費、および中学校グラウンド整備工事費の減です。

特別会計

国民健康保険事業

1638万2千円を追加し、予算総額は、7億5754万7千円です。



上関中学校グラウンド

後期高齢者医療

286万1千円を減額し、予算総額は、7720万1千円です。

介護保険

保険事業勘定

87万8千円を減額し、予算総額は、7億1538万2千円です。

へき地診療所事業

350万円を減額し、予算総額は、5545万円です。

風力発電事業

540万円を減額し、予算総額は、3億3840万円です。

条例の一部改正・制定

○町長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定
町長、副町長、教育長の給与を5%削減

○上関町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

山口県の給与改正に伴い改正
○上関町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

正
地方税等の一部改正に伴い改正

○上関町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定
高齢者の医療の確保に関する法律の改正に伴い改正

○上関町介護保険条例の一部を改正する条例の制定
第一号被保険者の介護保険料等を改正

○上関町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定

居宅介護支援事業の指定等の権限を山口県から移譲されるために制定

計画の策定

辺地に係る公共施設の総合整備計画の策定

新たに辺地に係る公共施設の総合整備計画を策定するため

委員の承認

上関町固定資産評価審査委員会委員の選任（任期は3年）

- ・中村 俊明（上関）
- ・木村 力（祝島）
- ・河村 陽市（上関）

上関町農業委員会の委員の任命（任期は3年）

- ・川崎 茂昭（室津）
- ・新升 久人（蒲井）
- ・山田 建夫（祝島）
- ・沖田 浪子（志田）
- ・高松 秀義（室津）
- ・河津 敏美（戸津）

報告



祝島～柳井航路「いわい」

専決処分

・工事名
平成29年度 祝島漁港浮桟橋設置工事

・変更前
1億2088万4400円

・変更後
1億2219万7680円
※アンカー基礎の位置変更による増額

・契約の相手方
㈱東和建設

代表取締役 田中 聡

土地開発公社の事業計画

公有地の取得・管理、処分に500万円を計上

第54期上関航運(有)の経営状況

（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

・決算状況および欠損金
総収入 6609万1千円
総費用 1億1461万5千円
経常損失金額 4852万4千円

・収支増減の理由

旅客運賃の減少は、前期は神舞が開催されたことが要因と考えられる。また、島民の人口減少による利用者の減少や荒天により欠航回数が増加等も原因となり前期比89・7%の3408万2千円となる。

費用は、燃料費の高騰により前年比107・4%の2491万7千円、新船「いわい」の減価償却費3147万3千円が新たに算入されたことが費用増加の原因となる。

追加議案

工事請負契約の変更

・工事名
平成28～30年度 上関町風力発電事業建設工事

・変更前

16億7994万円

・変更後

22億4294万4千円

・契約の相手方

前田建設工業(株)

中国支店

支店長 細川雅則



上盛山入口

臨時議会



松嶋恵治氏

・上関町監査委員（識見を有する者）の辞職にともない、松嶋恵治氏を選任したいと提案され議会はこれに同意しました。任期は平成34年2月28日までとなります。

・上関町監査委員（町議会議員）の任期満了のため、山村泰志氏を選任したいと提案され、議会はこれに同意しました。任期は平成34年2月27日までとなります。

質疑

応答

山村泰志議員

広島・宮島・岩国連絡協議会の負担金が昨年にくらべて半額になっているのはなぜか。

また、パンフレットの地図に町内の一部地域が載っていないが、なぜか。

◆松村産業振興課長

負担金については、会費は2万円と決まっているが、特別会費として事業に参加するごとに負担金が発生することになっており、前年は、特別会費として観光事業を始め多くの事業に参加したため負担金が多額となっている。地図の一部が載っていないかったことについては、今後改善をしていく。

山谷良数議員

新庁舎建設について、旧上関

小学校跡地で話が進んでいるが、今後の工程や規模、並びに現在庁舎建設基金には9億円の積立があるが、庁舎建設の総事業費はどの程度と考えているのか。また、完成予定は何年度か。

◆立島安総務課長

平成30年度には、旧小学校の解体並びに基本実施設計を行う。31年度から造成工事並びに建設工事に着手する予定。32年度中の完成予定。財源は、起債の充当と基金により進めてゆく。

岩木和美議員

病児・病後児童保育事業の内容は。

◆立島良明保健福祉課長

子どもが急に病気になった時にみてもらえる事業で平生保育園内で行なっている。事前に登録・予約が必要となる。

山戸 孝議員

祝島診療所収入が他の診療所



祝島診療所

祝島診療所の延べ患者数が平成28年度と29年度を比較すると266名減、27年度と28年度だと591名減、この2年間で857名減ということになる。

◆岡崎高齢者保健福祉センター
所長

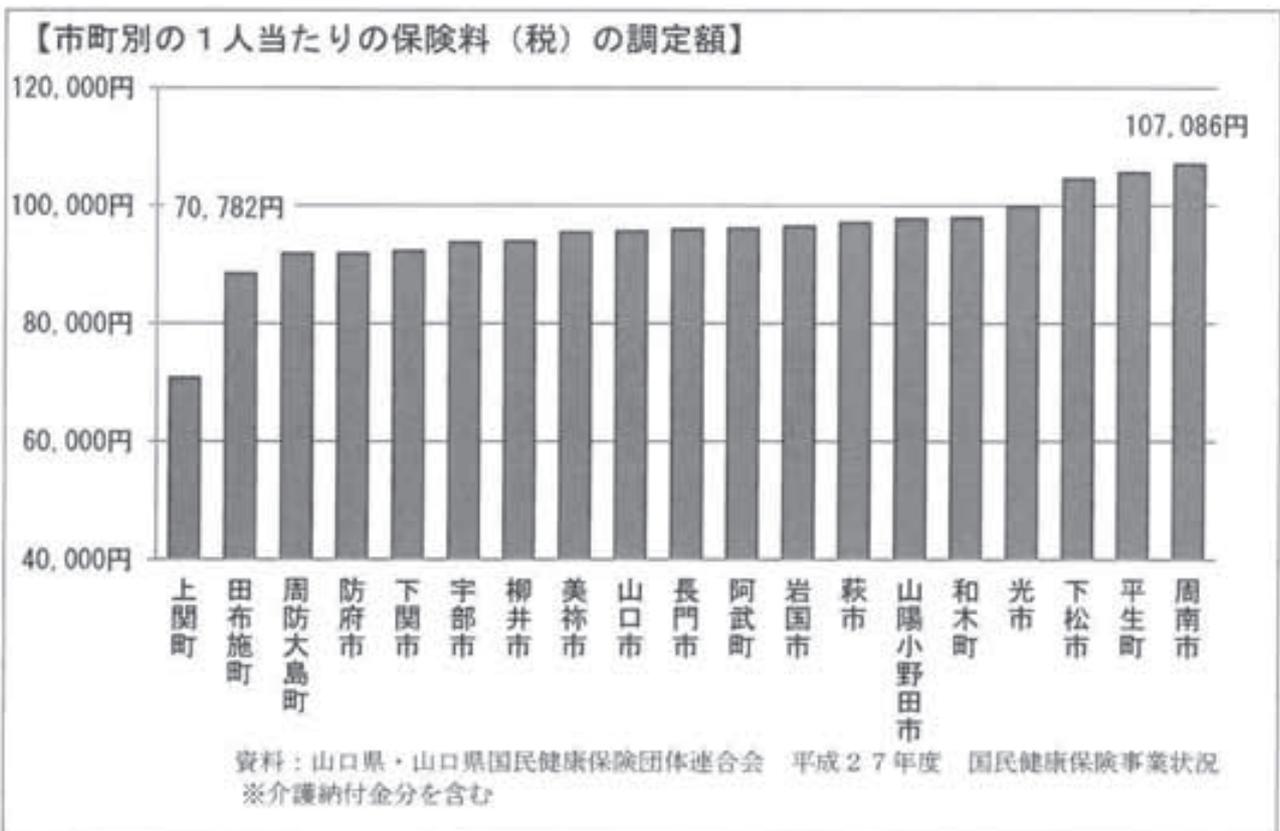
に比べて減額が大きい。患者数の減という説明だが、具体的には。

国民健康保険制度の改正

上関町国民健康保険の1人当たり医療費は約50万円と県内でも高い水準となっています。平成29年度までの国民健康保険は市町などの各自治体が保険者となって運営しており、1人当たりの保険料については下記の表の通り上関町が県内で一番低い額となっています。これは様々な要因がありますが、その一つには保険料が高くないよう、町が支援をしているためでもあります。

しかし、平成30年度からは県が運営方針を基に財政運営の責任主体となって行っていくこととなります。

このため、町単独での支援は難しくなり保険料も負担増となることが予想されます。



町政のここが聞きたい

3月定例議会では4名の議員が
5件の質問をしました。

一般質問



山村 泰志 議員

問 観光歴史ウォーキング
ロードの必要性は

答 観光振興策として進め
たい

質問

観光振興の一環として、道の
駅から上盛山への観光歴史ウォ
ーキングロードの必要性を痛感
し、平成28年3月議会で質問。そ
の時、「自然を生かし、経費を掛
けない歴史散策道として点検調
査した上で、どのように活用す
るか協議したい」と答弁してい
る。その後の協議状況を伺う。併
せて、関連する東山展望台（六
人塚）周辺の整備も必要と思う
が、町長の考えは。



上盛山に続く登山道

町長答弁

町道惣津観音線などは、工事
中であり点検調査は行っていない。
安全性などの調査や点検を
行なった上で遊歩道の整備につ
いて検討していきたいと考
える。東山展望台周辺は、防風保
安林に指定されており景観を回
復させるような伐採を行なえな
いため、整備については厳しい
状況である。許認可については
県とも相談、自然と歴史を生か
した観光振興策について進めて
いきたいと考える。



清水 敏保 議員

問 祝島小学校の再開校どうなる

答 現時点で時期は明言できない

質問

祝島に30年度小学校に入学予定の子供がいる。しかし、祝島小は休校中で校舎も耐震性に問題があり使用できないため、上関小に入学予定と聞く。小学一年生が一人で船で通学するとなれば、どのような対策を考えているのか。また、祝島小学校の再開校について保護者や島民と協議すると言っていたがいつ頃なのか。校舎の整備も含め早急に話し合いの場を持つては。



定期船で通学する児童

教育長答弁

通学方法は定期船に6時45分乗船し室津港で下船、四階楼前からスクールバスに乗車。下校後は、放課後子ども教室を利用し16時20分の定期船に地域の人の見守られ徒歩で移動し上関港で乗船。小学校の再開校については児童の転出入が頻繁で、教職員の配置、施設の将来性も見通せない。校舎建設や備品購入で1億円以上かかる。また毎年5百万円以上の経費がかかる。協議の時期は、明言できない。



山根 善夫 議員

問 上関原発とこれからの町づくりは

答 総合計画にそった町づくりを推進

質問

記憶も薄れがちになっているが、7年前福島での原発事故があった。国は6月には新たなエネルギー基本計画を出す予定。その計画に、新增設が明記されるか不透明な状況であると感じる。そうなるの上関原発計画も原発財源も不透明な状況になると考える。これからは原発から脱却した新たな町づくりをどうするか。あと一点第4次総合計画の進捗状況は。

町長答弁

原子力発電所建設計画は国策であり、今は静観せざるを得ない。一方、町の財政は町税を始め一般財源の減額により厳しい状況であるが、定住対策、活性化に向けた事業、生活に直結するソフト、ハード事業を進めて、財源の確保では、風力発電事業を進めている。総合計画の進捗状況では、特にソフト事業は全ての事業を実施しており、これからも継続していく。



第4次上関町総合計画



山戸 孝 議員

問 祝島〜柳井航路について

答 祝島の待合所は島と協議後、建設に着手

質問

祝島の船着き場の浮棧橋化による場所の変更に伴い、新しい待合所や出入口ゲート設置工事などが来年度に予算化されており、より安全で快適な利用状況が期待される。関係者の皆様のご理解とご尽力、スピード感のある対応に感謝申し上げます。新待合所の青写真やタイムスケジュール、完成までの対応、また県道工事に伴い移転する室津の棧橋と待合所の場所や時期は。



祝島浮棧橋

町長答弁

祝島待合所の規模は、木造平屋建て、切符売り場、待合所、トイレを備えたものでおよそ50㎡程度と考えている。設置場所を祝島の皆さんと協議後に建設工事に着手したい。その間は浮棧橋工事に業者が使用していたプレハブ仮事務所を借り上げ、切符売り場として使用したい。室津棧橋については道の駅周辺が適地と考えるが、関係団体と協議が必要。室津待合所はその後に検討したい。

問 買い物弱者への対応について

質問

買い物弱者は全国で六百万人を超えるとも言われるが、上関町においてもそう呼ぶべき町民が多く、また今後も増えることが予想される。近隣の自治体においても国の支援事業を利用するなどして支援を行っている事例もある。現在町内で経営されている店舗も尊重しながら、同時に先を見据え具体的に動いていく必要があると考えるが、現在の町の対応と町長の考えは。

答 町も積極的に取り組んでいく

町長答弁

買い物弱者については過疎高齢化が進む本町にとっても重要な課題。今後の方策としては移動販売や配達などが考えられる。配達については社会福祉協議会が進めている有償ボランティアの有効な活用や、道の駅での取り組みも考えたい。移動販売については、町が移動販売車を購入して委託する方法や民間業者へお願いする方法も考えられる。しかし、地区の小売店との競合もあり慎重な対応が必要。



町内の小売店

議 会 日 誌

(自 H 29.11.25 ~ 至 H 30.2.28)

月	日	件 名	開催場所
11	30	例月出納検査	議員控室
12	5	第4回定例会本会議	議場
	5	全員協議会	会議室
	8	産業厚生常任委員会	会議室
	8	総務文教常任委員会	会議室
	12	第4回定例会本会議	議場
	13	第4回定例会本会議	議場
	13	議会運営委員会	会議室
	26	例月出納検査	議員控室
	26	柳井地区広域消防組合議会定例会	柳井市
	26	柳井地域広域水道企業団議会定例会	柳井市
	27	議会広報委員会	議員控室
1	4	消防出初式	総合文化センター
	5	県知事・県議会議長挨拶	山口市
	10	熊毛郡議会議長会定例会	総合文化センター
	10	議会広報委員会	議員控室
	12	商工会新年互礼会	総合文化センター
	16	議会広報委員会	議員控室
	16	柳井市議会議長・副議長挨拶	議員控室
	19	議会広報委員会	議員控室
	22	議会広報委員会	議員控室
	26	例月出納検査	議員控室
	30	朝鮮通信使に関する歴史講座	総合文化センター
2	1	国民健康保険運営協議会	保健センター
	6	土地開発公社理事会	会議室
	20	朝鮮通信使に関する歴史講座	総合文化センター
	22	柳井地区広域消防組合議会定例会	柳井市
	26	柳井地域広域水道企業団議会定例会	柳井市
	26	例月出納検査	議員控室
	27	周東環境衛生組合議会定例会	柳井市
	27	福祉計画策定委員会	保健センター
	28	第1回町議会臨時会	議場
	28	議会運営委員会	会議室
	28	人権学習講座	総合文化センター

委員会構成が変わりました

総務文教常任委員会



井原委員
山戸副委員長
西委員
右田委員長
岩木委員

産業厚生常任委員会



山村委員
山谷副委員長
山根委員
清水委員長
海下委員

議会運営委員会



山村委員
清水副委員長
山谷委員
海下委員長
右田委員

議会広報広聴調査特別委員会



井原委員
海下副委員長
右田委員
岩木委員長
山戸委員

一部事務組合議員

周東環境衛生組合	右田千賀子	山根善夫
柳井地区広域消防組合	右田千賀子	
柳井地域広域水道企業団	山村泰志	

付属機関等の委員

住宅入居者審査委員	山谷良数	山戸孝
国保運営協議会委員	海下竜一郎	山根善夫
簡易水道事業運営委員	海下竜一郎	山村泰志

編集後記



白井田地区の鯉のぼり

4月は入学、入社、転勤など新生活がスタートする月です。小学一年の児童がお兄さんお姉さんたちに見守られての集団登校の様子を微笑ましく見ている毎日です。

議会も2月に改選され、議会構成も新たになりました。

本誌より議会だよりは文字を大きくしました。これからも皆様に親しんでもらえる広報誌づくりを目指しますので、よろしくお願い致します。

議会広報広聴調査特別委員会

委員長 岩木 和美
副委員長 海下竜一郎
委員 井原 久治
" " 右田千賀子
" " 山戸 孝

発行責任者／議会議長 西 哲夫

〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 503

TEL 0820-62-0364 FAX 0820-62-0783

編集 集／議会広報広聴調査特別委員会

印刷所 中村印刷株式会社